

キャラクター名 スカー	プレイヤー名
----------------	--------

種族	バジリスク	種族特徴	邪視と瞳石、猛毒の血液、魔物化、弱点(水氷+3)		
生まれ	賢者	性別	女	年齢	36歳
冒険者Lv	13	経歴	実は貴重な血統である		
経験点	260		片親、あるいは先祖が人族 蛮族の名を汚された		

技 体 心	7	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	11	5		23	3
	敏捷度	5	4		16	2	
	10	筋力	4	7		21	3
		生命力	10	10		30	5
16	知力	6	9		31 + 1	5	
	精神力	1	16		33	5	

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	1	アルケミスト	1
ソーサラー	1	ライダー	4
プリースト/ダルクレム	13	ウォーリーダー	1
マジテック	1	フィジカルマスター	1
レンジャー	9		
セージ	1		

戦闘特技	
ルーンマスター	IB34 p
治癒適性	2122 p
不屈	2123 p
ポーションマスター	2123 p
魔法拡大/数	IB39 p
魔法誘導	IB32 p
魔法収束	IB39 p
魔法制御	IB32 p
魔晶石の達人	IB32 p
鷹の目	IB30 p
クリティカルキャスト	IB36 p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドレイク語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○
妖魔語	○	
バジリスク語	○	○
アンドロスコピーオン	○	○
フォルミカ	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
レジスタンス	
HP強化	
攻撃阻害	
騎獣強化	
タンDEM	
パラライズミスト	
怒涛の攻陣Ⅱ：烈火	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	1	4	3	4
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク			
鎧	プレートアーマーカスタム+1		21	-2	8
盾	マナタイト製タワーシールド		20		+3
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター	合計値	2	11	

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ロングソード+1	1H両	13	+1	2d+ 6	10	5	13										
加工詳細は下記																	
戦旗ジャベリン	1H投	5	-2	2d+ 2	10	4	10										
戦旗槍加工/系統：攻撃																	
カードシューター	1H			2d+ 0		0											
戦旗槍加工/系統：攻撃																	
射程+10mのアルケミーキット。1Hで使用するのがホルスターはない																	
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	18 m	54 m

回避	防護点
2d+ 2	11

HP
71

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	1	6			
神聖魔法	13	18			
魔動機術	1	6			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 9/6	2d+ 3

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 19	2d+ 20

MP
80

装備品	説明
頭 女神のヴェール	回復魔法がC10でクリティカル
耳 数多の蝙蝠の耳飾り	見えなくとも2ペナで行動できる。耳栓追加
顔 軍師徽章	
首 ポーションインjekター	☆で事前装填のP使用/セット：使用済み
背中 野伏のサーマルマント	極所でも快適。炎・水氷ダメージ1点軽減
右手 知性の指輪	
腰 不撓のバックル	〈ガン〉を精神抵抗で半減
足 幸運の羽	貫通、突破の巻き込まれを「3~6」で回避
その他 知性の指輪	

装備品	説明
聖印/ダルクレム	
ウェポンホルダー改	手に持つアイテムを2つまで一時的に保持
左手 信念のリング	

その他メモ	自動失敗 チェック
【経歴】 嘘かまことか、父親はフェイダン皇族の血統であり、皇族選りを果たすために功績を求めバジリスク退治に出かけたはずが、そこで討伐対象である母に一目ぼれ。すべてを投げだして三年がかりで口説き落とし、長編小説を三本綴れる大冒険の果てに結ばれたのだという。	□□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑮ □□□□⑳ □□□□㉑ □□□□㉒ □□□□㉓ □□□□㉔ □□□□㉕
そんな話を聞いて育ったものだから、夢見る乙女としては我もと試して見ずにはいられず。剣に、魔法に、邪視も磨きに磨き、着々とまだ見ぬ運命の人に対するアピールを人族領域に送り続けた。上位蛮族の生れついでに傲慢さ。自身が殺す心配はしていても、自身が殺される心配はまったくしていなかった。慢心のツクは、文字通り目が飛び出るほど高額を支払うことになる。	
バジリスクの屈辱。魔物化まで追い込まれ。邪眼を二つ抉られ、力を大きく失った。	□□□□㉖ □□□□㉗

